



省ラセヤメシク飼養スル者等許マシ人エノクヤス
即チ是ノ許マシ人エヲ費セシニ從テ其ノ品物ノ直
ヲ増殖スルヤリ今々木匠ト一口一枚ノ木材ヲ以テ之レ彫
刻ノ腰楨ケ或ハ臺ヲ造ラバト一口十枚ノ價トナル可シ
ハツバシト一口同ニテハ一口ノ麻ヲ以テ職人ニテ之レヲ絶
妙ノ繡モノニナシ七千ドロノ價ヲ得ルアリ是レ則チ
ンヂストリールヲ以テ品物ノ直直ノ増殖スルノ證ナリ
七十八章 インヂストリールヲ以テシタル品物價
ノ内ヨリノ何等ノ物ヲ引ク可キヤ
六レ其ノ已ニ製造セル品物ノ價ノ内ヨリノ第一ニ此ノ

金花堂

品物ヲ製造スル者ノ本入レノ物ノ價ヲ引取ル可シ第二ニ職
人ノ借金第三其ノ一二ノ本入レ金ノ利息九ツ是等ノ物ハ
即チ仕入金ナレバ其ノ利息ヲ取テ宜シキナリ若シ其ノ
職人僱使セラル、時ナラハ必ス其ノ作業ヲナサシメタル者
ヨリノ其ノ給金ヲ仕入金ノ如ク遣ハス可シ而シテ其ノ僱使
スルノ主人ノ其ノ遣ス所ノ給金ノ利息ヲ亦タ取ラズンバア
ル可ラス縱令ヒ自家ノ金ヲ以テモ或ハ他人ノ金ヲ借リ
テモ其ノ理ハ一ナリ即チエコノムツアワンスアオンレ
ル者ト同シキナリ若シ自己ニテ為シタル作業

七使ハレノ受ク可キ丈ケノ給金ヲ業ノ即ナニ
可ナリ夫レ品物ノ本入金ハ其ノ賣レ
物ヲ買フ人ニ借シタル者ト看做メ可ナリ是ノ故ニ品物
本入金ノ利息ハ是ノ章首ノ三件丈ケノ者ハ取リテ宜
シキ者ナリ

七十九章 イングストリーノ品物ノ價ノ廉ナルハ何ニ

自ルヤ

夫レインゲストリーヲ為ス者果メ其ノ業ヲ盛ニセント
欲スハ必ス其ノ價ヲ廉ニスルヲ要ス可シ并其ノ品物ヲ
十分良好ニ造ラズンバアル可ラス若シ其ノ品物ノ價ハ

金花堂

假令、意ナレモ粗悪ニ十分ノズワアインナク或ハ脆弱
シキモ堪又等ノ賣アレバ他ノ良好ニ且ツ久キモ堪ユル
品物ノ高價ナルモ決メ高價ニ非ズモ却テ此ノ品物ノ高價
ナルガ如シ故ニ必ス其ノ品物ノ性オバ他ノ職人ト同シク良
好ニ而メ其ノ價ヲ他ノ職人ヨリ廉ニスレバ則チ未リ買者
益衆クノ計多ク利益ヲ獲可シ夫レ是ノ價ヲ廉ニスルハ其
ノ本入ノ品物及ヒヨ器械ノ一ヲ第一トス而シタラバイルノ
給料或ハタラバイルヲ分テ之レヲ為スト及ヒインゲス
トリーニ元入レスル元金高ノ多ク業ニ因チ
高利ヲ賣メズ元金寡ケレバ則チ必ス

真

八十章 本入レノ品物

本入レノ品物、費用ヲ多ク出サスノ之ヲ彼
要トス且ツ其ノ本入ノ品物ノ位モ亦タ良好ナルヲ西女ス又
夕其ノ品物ノ隣近ノ地方ニ有ルヲ西女ス若シ阻遠ノ地方
ヨリノ之レ運ヒ取レバ其ノ運輸ノ費徒ラニ多クノ其ノ利ノ
失フ可シ喩ハ温鈍粉ヲ製スル車ヲ設置セント欲スレバ先
ツ其ノ麦隣近ノ処ニアルヲ要ス且ツ河モ亦タナクシバアル
可ラハ然ラサレバ則必ス損ヲ取ルナリ木綿ヲ織ル機械ヲ
設スルニハ必ス其ノ綿ノ隣近ノ地方ニアルヲ要ス若シ阻
遠ノ地方ヨリ運取スレバ必ズ損ヲ取ルナリ夫レ本入レニスル

金花堂

品物ヲ運輸スルノ入費ハ必ス製造セシ品物ノ價直ノ内ヨ

取ラズシバアル可ラズ故ニ其ノ本入レノ品物ヲ運輸

ノ入費及ヒ其ノ品物ヲ製造スルノ入費等特トニ多クシバ

則チ其ノ成就スルニ到テ捨入費ノ高他ノ便宜ノ地方ニ

住居スル者ノ製造入費ヨリ甚タ多カル可シ此ノ本入レノ捨入

其ノ品物ノ價、所ニ必ス運クモカルヲ得ズ是ノ故ニ何ノ地方ニテモ唯同

ジノイニチストリーヲサヘ為セバ即チ其ノ利益アル

亦タ同シト云フコトハ決メナキ事ナリ其ノ地方ニ因テ或ハ便或

八十一章 機械ノ度不便アリ即チ利益ヲ殊ス

インギバトリニハ機械ニ用ユルコトハイ

リ夫レ機械ヲ用ヒテ人カラ

ルハ前章ノ論ニテ明白ナリ且ツ品ガ在

大小ヲ應^レ厚ノ差ナク一様ニ製セズンバアル可ラサルノ品物ア

リ是等ハ必ス機械ヲ用ヒテ製スルニ非レバ人ノ手皆ノ工

ニテハ如可^レモ為シ得可ラサル者ナリ將^テ衆多ノ品物ヲ

製スルニハ必ス機械ニアラズンバ人カニテハ決^シ得難シ

夫レ是ノ故ニハブリツク^ル製造ヲ盛大ニスルハ只マ^シ子^機

ノ良^クナルニ在リ或ハ其^カ子^機ヲ長ク用ヒ来リテ其

ノ利^ハホノ多キニ因ルモアリ

ハ十二^ニ宣^スカ^ラバイルヲ分テ為ス古

金箱堂

ヲフバ^ルノ分テ為ス古^ク前キ^ニ既^ニ論セ^レ者アリ然

ル^ハインダストリーニ就キテハ最モ其ノ功ヲ見ル可^シ

何トナレバ^ラバイルヲ分テ為ス^ルインダストリーニ在

テ最モ用ユ可ケレバナリ夫レ品物ヲ製スルニ其ノ作業ヲ

各々ニ分課スル^ルノ多キ程其ノ品物ヲ製シ出ス^ル愈衆

ク^ト且ツ其^ノ價^ハモ亦廉ナル者ナリ又タ其ノ各々ニ分テ作

業ヲ為^ス者^ノ給^金モ成^ル大^ク廉ナレバ其^ノ製^成ハノ

品物必^ズ廉價ナルノ理ナリ若シハ^ハブリツク^ルニテ其ノ職

金ヲ多ク遣^フワサル^ル得ズ^ル文^章ノ可^シ

ヲ得^ル等ノ障^碍コ

ノ得ズ旋テ廢ス可シ

三章 ハブリツクニ用ユルガダケル古

夫レハブリツクニ主人巨富ナレバ其ハブリツクニ用
ユル本ハレノカビタール必ス多シ則チ其ノマニツク
ユル細ユヲ製成ス一必ス衆多ニ而カエ其ノ價亦高
ナリ但其ノ本入金ノ利息ハ尋常借貸ノ利息ヨリハ
其ノ利益ヲ多ク得ルニアラザレバ夫レハブリツクニ起ス
者無ル可シ且ツハブリツクニ建テシ主人ハ即チ其ノ
ヲ自レニ取締リスルノ故ニ其ノ給金モ取りテ宜シキナ
リ夫レ巨富ノ家ニテ其ノ本入金ヲ多ク有スル者ナレバ常

金花堂

イハ

然レ利息ヨリ一分モ多ク取レハ必ス十分ノ利益トナル
可シ然レ本入金ノ少ナクメ困窮スル者ニハブリツクニ為
セバ假令ヒ當然利息ヨリ六分ヲ多ク取ルモ前キノ巨
富ノ者ト一様ニ長ク自家ノ金ヲハブリツクニ用ヒ其
ノ作業ヲ為スト能ハズ終イニ必ス衰微ニ到ル可シ夫レ本
入金ユセ七分大ケノ利息ヲ加ヘタル値直ノ品物ヲ賣買
スルト得ル巨富ノ人ハ本入金ハ一割二分ノ利息加
タル品物ヲ賣買スル人ヨリハ其ノ品物ヲ賣リ扱ク度
多カル可シ蓋シ五分ノ差アルハハスモ 貴ヤリ
ヘソ者衆キナリ故ニ其

其ノ利益ヲ愈多ク獲ルナ

四六章

インダストリーハ尤モリベルチーノ得ルヲ要ス即チ其
本入レノ品物ヲ買ヒ聚メ及ヒ其ノインダストリーニ製
造セル品物ヲ賣買スル及ヒ伶俐ノ職人勉強スル職人
或ハ給金ノ廉ナル職人ヲ集ムル等ノ事リベルチーノ得ル
程ニ其ノマニハクチユルハ盛ニナル者ナリ元来「リベルチー」
ハ固リ善キ者タルコト言ヲ待タサレトモ特ニインダストリー
ニ在リ必ズ欠ク可ラサル者ニ其ノ十分ニ存スル必ス其ノ
功ヲ見レ「リベルチー」疑ヒ莫シ

金花堂

イ九

洋

六五章「リベルチー」ノ値直ハ何ニ由テ定マル者歟
夫「リベルチー」ノ業ハ値直ハ其ノ職人ノ其ノ職業ヲ為ス際ノ當然
ノ入用食料等ノ如キ者物即チ其ノ權ナリ要メ之ヲ言ハ其ノ
作業ヲ為ル際ノ日用相當ノ入用即チ其ノ作業カノ權リ
ナリ斯レノ權リ即チ其ノ作業ノ値直ノ權リナリ是ノ外ニ
別ニ方法アルコト莫シ然レモ是ノ法ヲ以テ職人ノ作業ノ値直
ヲ各一人毎ニ一夏毎トニ換スレバ矛盾ナキコト能ハス但一般
ノ職人ノ通メ平均ノ即チ是ノ法ニ合スルナリ夫レ職人ノ作
業ヲ為ルニ捷キ者アリ遅キ者アリ「リベルチー」ノ
作活ニルニ儉約ナル者アリ「リベルチー」ノ奢ナ

者アリ一様ナラスト雖モ而レニ一般
職人ト者ニ而メ之ヲ調ニル時ハ其ノ位業ニレ
獲センズケノ者ニ必ス皆ナ之レヲ遣ヒ尽シ更ニ割ス
ナシ而ノ其遣ヒ尽サズンハアル可ラサルカ
ノ作業ヲ以テ利獲スル者ナリ假令ヒ其ノ中ニ儉約ス
ル者アリテ元一枚ヲ貯蓄スレバ他ノ職人ニテ復タ元
ニ枚ヲ使フ者アリ此ニ聚レバ彼ニ散シ彼ニ入レバ此ニ出
テ是レ益シテ万物普通ノ理ナル者ナリ若シ夫レ職人
其ノ利獲スル所ノ財貨其ノ入用ノ財貨ノ数ニ及ブ
ズハガバ其ノ職業ニテ作活シ難キノ故ニ必ス自ラ他ノ

金花堂

或業ニ徒ツニ其ノカヲ用ユ可シ或ハ其ノ職業ニ其ノ
入用ノ利獲ル程トノ利獲ヲスル者アレバ必ス他人ニテ
其ノ作業ヲ廉價ニテ為ス者出テ、乃チ其ノ餘ノ職人
ニ皆從テ其ノ價ヲ廉ニセザルヲ得ザルニ到ル
各種ノ職業ノ中ニテ或ハ其ノ一種ノ職業ニ時トノ大イニ
其ノ利獲ルコトアリ復タ轉テ其ノ職業ニ更ニ些ノ利獲
モ無クナル時アリ喻ハ鈕ヲ製スル職人アリ其ノ鈕ハ大
ニ行ハレテ是ノ時一旦其ノ職人大ニ利獲スリコトアリ既ニ
其ノ鈕ヲ行ハル、復タ止ミ更ニ些ノ利獲ニ無キハ
或ハ一種ノ鈕ヲ製スル職人ニ行ハレテ其ノ利

ノ職人ニシテ之ヲ制衣スル者多クナリ

平均アルモアリ若シ此ノ鈕ヲ制衣スルニモホリ

ナレ他ノ人決メ其ノ鈕ヲ賣買スルヲ得セシメス獨リ

其ノ利獲ヲ壟斷スレバ其ノ人必ス分外ノ利ツクム

生シ則チ其ノ人ノ遺フ高ト其ノ利獲ノ高ト恰モ相ヒ

當ルコトナル可シ蓋シ人間ニテ強ヒテ儉約ヲ為メ分外

ノ富ヲ致ス者固リ稀ナリ又夕騎奢ヲ甚シク其ノ産

者モ亦少クナリ一般ノ人ヲ通メ之ヲ觀ルニ大率

其ノ出入恰モ相ヒ稱フ者ナリ職業ニ在ルモ亦然

其ノ入帛ハ其ノ利獲ト相稱ヒ其ノ利獲スル大ケ

金花堂

ノ者必ス獲フ道ヒ出スナリ

ハ一章 食物光ニ其ノ他ノ入用即チ作業ノ價ノ

昂低スル權リタル度

夫レ職人作業ノ値直ハ其ノ職人ノ入用ニ因テ權リ定ル

ハ前章ノ論ニテ明白ナリ是ノ故ニ其ノ入用ノ者ノ價ノ

昂低スルニ從テ其ノ作業ノ値直亦タ變ゼザルヲ得ズ

然ルニ輸ハ麥タ一石ノ價一元ナリシニ俄カニ騰貴ノ二元

ニナルニ從前一元ノ番亦タ從テ二元ニ騰貴スルト云フ理ハ

アルヲ莫シ但其ノ番屋ノ一般ノ家ニテ從前ノ一石

ノ飯料麥一石ヲ費セシ者ナラバ即チ而今ニ後ハ一ケ

月ニ一元ノ入用ヲ増スナリ即チ其ノ月ノ入用ノ増シ
ノ三十分ノ之レヲ毎日製シ成スル各一足ノ
付クレバ刻チ倍一足ノ價ニテ元三十分ノ一丈ケヲ騰貴ス
可シ

金花堂

第四編

「レント」或ハ「イントレスト」ノ度「レント」モ亦タ利息

八十七章

「レント」ハ「イントレスト」ハ凡ソ利息ヲ取テ物ヲ人ニ借ス者ヲ謂フ
ナリ「イントレスト」ハ凡ソ利息ヲ取テ物ヲ人ニ借ス者ヲ謂フ
「レント」ハ「イントレスト」ハ凡ソ利息ヲ取テ物ヲ人ニ借ス者ヲ謂フ
又者ナレバ即チ之レヲ「カビタール」ト者做ソ而シテ其ノ物
ヲ人ニ借貸スル主人ヲ指メ「レント」ト為ルナリ
八十八章 「イントレスト」ハ凡ソ利息ヲ取テ物ヲ人ニ借ス者ヲ謂フ
夫レ利ニ志ヲ定ムルハ先ツ一年ニ後何ト云フノ計勘ヲ

トスナリ大抵其ノ本金ヲ百分ノ其ノ百分ノ何分ト云フ
ヲ以テ計勤ヲ立ツルナリ夫レ利息、其ノ金ヲ借
ニ謝スル礼金ノ如キ者ナリ而メ其ノ昂低スルコト亦多猶
オ品物ノ價ノ昂低スルノ法ト異ナルコト莫シ或ハ其ノ時
ニ借ルコト望ム者ノ多ト寡ト將タ其ノ貸サントスル者ノ
多ト寡トニ從テ即チ其ノ利息ニ多寡ノ差アリ

八十九章

インテレストトノ昂低多寡ハ尚オ此ノ外ニ其ノ人ノ借メ
ルコトアルヤ否ヤトニ大ニ関係スル者ナリ若シ其ノ貸ス者
モノ借ルコト望ム者ニ對シ其ノ或ハ我カカヒタールヲ

金花堂

ハシコヲ危ニ懼ルコトアラハ大抵其ノ金ヲ貸サル可シ
オ之レヲ借ス時ニ其ノカビタールノ或ハ存セスルコ
ト知ルコトアルノ危ニ懼ルノ念アル故ニ其ノ方一ノ損ヲ防
グニ足ル丈ケノ利息ヲ取リテナレバ乃チ始メテ貸スコ
トアル可シ乃チ其ノ危懼スルコト多キ程其ノ利息ノ
多キ理ナリ故ニ利息ハ復タ其ノ借ル人ノ如何ニ顧
ルナリ若シ其ノ人甚タ正直ニメ信ス可ケレバ決メ其ノ
相當ノ利息ヨリ多ク出サズメモ欲シ貸スコト肯シズ
可シ是ノ故ニ貸借金ノ利息亦、其ノ一種ニカ
ル可シハ即チ尋常貸借ノ利息

ハノ人堅

固ナルト否ヤトニ因テ其ノ謝金ノ多
ル可レ故ニ利息ハ即チ品物ノ價
テ多寡スル者ナレモ亦タ其ノ人ノ堅固ナルト否トニテ
乃チ其ノ安心ト不安心トヲ以テ異ナルコトアル者ナリ
九十章 「カビタールト者做ス可キ品物ノ度
六レ貸借スル者ハ固リ金銀ニ止ルコト莫シ假令ハ房屋
造ラントスル者アリテ他ノ人ノ石材或ハ木材ヲ借レバ
即チ金銀ヲ借ルト同ジキ者ナリ夫レ品物ヲ賣リテ其
ノ直ニ取ラヌ者ハ是レ則彼ノカレヂツトニ對メ
是レ其ノ時ニ其ノ價ノ利息ヲ段々ニ拂フコトモア

一ニ其ノ利息ヲ始メヨリ其ノ本
其 補ヒテナス時ニ金ノ代リニ他ノ人ノカブリゲーション
ニシテ交付スルコトモアリ而メ其ノ受取りシ人ハ復タ此
カブリゲーションヲ他ノ人ニ逸付スルコト勝手ナリ
之レ利息ハ決メ其ノ地方ノ金銀ノ多寡ニハ関係セヌ者
ナリ只其ノカビタールヲ望ム者ノ多ト寡ト或ハ其ノ借
ス者ノ多ト寡トニ因ル者ナリ

第五編

交易ノ古

九十一章

凡ク交易ヲスル者ヲ「子コシアン」ト謂フ蓋シ品物ヲ以テ利益ヲ獲シテ規シテ賣買スル者ナリ是ハ子ゴリアン復タ之ヲ分テ二種トス一曰ク「アヌゴロス」是ハ彼ノ商人ト此ノ商人トノ際ニ立チ賣買スル者ナリ一曰ク「アンデタ」是ハ其ノ品物ヲ使用スル人ニ賣ルノ商人ナリ「アヌゴロス」ハ向屋ノ類ナリ

九十二章

商人ニ在テ尤モ緊要ナル夏ハ衆人

物ヨリ

夏ナリ而メ之ヲ為スニ十ニ一ニ有

買ノト或ハ「マニハクキユル」ヨリ製セル者ヲ買フトノニ

様アリ然ルニ十キユルノ物ヲ買ハ又ハ「マニハクキユル」

物ヲ買フハ唯其ノ品物ノ出ル本ノ処ヨリ直ニ買フ者ヲ

「コンメルステラプレー」ニ「エルマン」ト謂フ九ノ交易商賣

ハ「玉」等ノ如キ初番ノ商賣ニ番ノ商賣

三番ノ商賣等段々其ノ商賣ノアル者ナリ

九ノ三章

又品物ノ出ル本ノ地方ニテ買ハバ「ノ價直ノ廉下ナル」故

ノメルステラプレーニ「エル」ニ「商賣ハ第二番第三

番」等ノ商賣ヨリ其ノ利益多カル可キニ似タリ何トナレバ品

物ハ入ノキ「ヲ」歴ル程其ノ價ノ騰貴スル者故ニ尋常ノ見

「テ」ハ其ノ出ル本ノ処ニテ之ヲ買ハバ尤モ其ノ利益ヲ獲ル

「ト」思フ可ケレハ是ハ誤見ナリ夫レ「コンメルステラプレー

ニ」エルニテハ決メ為シ得ザルノ夏アル者ナリ或ハ二番ノ

商賣ヨリ却テ其ノ利益ノ寡ナキ「度々」アリ可トナレバ

其ノ品物ノ出ル地方ヨリ「マ」其ノ價賣スルノ地

夏其ノ國ヲ殊ニスルニ因テ為シ「ロ」

中央ニアル海濱ニ阻遠ナル地方

吟ハ政

ニ西米

或ハ印度ノ地ニ運輸スルヲ得

品物ノ中ニ一度ニ外國ニ多ク送

ノアル者アリ即チ政羅巴ノ酒ノ如キ是ナリ或ハ又其ノ地方ノ品

致セシムル欲メ得ザルヲアリ若シ必ズ送致スル時ハ頗ル其ノ

入費甚シクノ且ツ大ナル損ヲ取ル可シ或ハ其ノ品物ノ出ル

外ニ其ノ鬻賣スル外トノ際ノ通行往來甚タ阻絶險惡ニシ

而ナキ危懼ノ事アリテ終イニ一番ノ手ノ直買ノ商賣ヲ為

スヲ得ズ縱令ヒ強ヒテ為ノモ甚タ不便利ニテ遂ニ其ノ利益

ヲ得ザル甚ク種々ノ諸患アリテ竟イニ一番ノ手ノ商賣却テ

ナ利益ヲ得ズ又夕為シトモセテ 尋ザルノ事故アル者

送 尙取等

其ノ商賣ノ永續スルノ為ニ必ス其ノ賣買スル品物原
價ヲ取ルヲ要ス其ノ原價ノ中ニ各種ノ物附入スルナリ即
遠國ニテ買入レノ入費運送ノ入費遠國ニ於テ其ノ品物ヲ
買フキテ周旋セシ者一謝金或ハ給金ノ入費品物ヲ荷造
リ、入費舟船ニ運輸ノ入費道中ノ際税銀ノ入費海
ヲ船ヲ取替ユル入費陸揚ケル
其ノ種々周旋動作スル者一遣

九十四章

品物ノ鬻賣スル其ノ商人ハ何等ノ物ヲ取ル者歟

其ノ商賣ノ永續スルノ為ニ必ス其ノ賣買スル品物原
價ヲ取ルヲ要ス其ノ原價ノ中ニ各種ノ物附入スルナリ即
遠國ニテ買入レノ入費運送ノ入費遠國ニ於テ其ノ品物ヲ
買フキテ周旋セシ者一謝金或ハ給金ノ入費品物ヲ荷造
リ、入費舟船ニ運輸ノ入費道中ノ際税銀ノ入費海
ヲ船ヲ取替ユル入費陸揚ケル
其ノ種々周旋動作スル者一遣

其

勤ノ貨幣ヲ遣ハシ或ハ紙券セ

九ツ是レ一切皆其原價ノ中

ハハ

其品物ノ售レルニ至ルノ際ハ還ラヌ者ナリ故其品物
ノ售レルニ至ル際ノ本入金ナレバ即チ其ノ利息ヲ取ラズン
バアル可ラザル者ナリ

二十五章

ニフ井スノ度

商人ノ利獲ト云フ訣ケ

商人在テ前章各件ノ入費ヲ引キ取ルノ外ニ尚ホ
ニフ井スヲ取ラズンバアル可ラズ是レ則其ノ品物ヲ使
スル人ヨリ其品物ヲ取り聚メシ者遣ワスノ礼金ノ如
クナリ夫レ品物ヲ取り聚ムルニハ其ノ動作ト心計

具ス者ナ 或ハ又其ノ品物ヲ 午晚ニテ商人ノ需メニ

供スル様ニ准備シ置クノモ亦タ大イニ其ノ經營ヲ考メギス
者ナリ然ルニ其ノ價直ハ時價ニ從テ自カラ昇降シ六

其商人ノ手ニテ定ムルニ能ハヌ者ナリ即チ其ノ品

物ヲ使用スル人ノ多ト寡ト或ハ其ノ品物ノ多ト寡トニ
從テ其ノ品物ノ價ヒハ昇降スル者ナレバナリ故ニ商人

ニテ若シ其ノ品物ノ價ノ下落スル時ニテ其ノ品物
ヲ行スレバ必ス大ナル損ヲ取ルナリ而シテ此ノ

ル所ノ他ノ品物ノ價ノ騰貴

也

取リ返ノ相ヒ價ノ様ニナサズ

商ノ人或ハニフ井スヲ以テ可
レ氏是レ益シ其ノ本ニ通ビサ

云者ハ一般ノ衆人ノ需用ヲ供辨スル也

カヲ学シ心ヲ役ノ一般衆人ノ効ノニ勤ムル者ナレバ其
ベニフ井スハ之レヲ一般衆人ヨリメ其ノ劣ニ報ユルノ禮
如ニ省テ可ナル者ナリ

ルニ六章 マルシヨシキースノ價ハ賤廉ナルヲ要ス
可キ也

夫レヨゴレアンニ云マルシヨシキースヲ賤廉ニスル柱共
秋ハ却テ愈多キ者ナリ也
レバ其ノ品物ノ價ヒ

商ナレバ其ノ兼リ買フ者愈々ノ悉皆ナ之レニ赴ク可
レ即チ其ノ一人毎トニ付テ些少ノ利獲ヲ得ルヒ之レ

ヲ稠衆ノ人ニ取ル故ニ積ンデ其ノ大ナル利益ヲ得可シ
或ハナモ一ヲク若シ一人ニテ其ノマルシヨシキースヲ有ズ

其ノ高賣ノ事其ノ意ニ任セテ便利ヲ壅断スルヲ得
可シト是レ亦タ謬誤ナリ夫レ其ノ品物ノ價ヒ甚シク騰
貴スル時ハ後未其ノ品物ヲ需用セシ者モ段々皆ナ之
ヲ需用スルヲ停メ遂ニ其ノ售

故ニ品物ハ其ノ速カニ售レル
リ且ツ便利ヲ得ル者ナリ若

九十九章

コンタルスヲ分テ二種トス

プロポルニ曰クコンタルス、デ、コニシオンハレヒ

飛脚屋ノ未ダ盛シナラザルヤ其ノ商人自ラ各所ニ往

来行取ノ其ノ品物ヲ賣買シ以テ其ノ利ヲ逐ヒ業ヲナ

セ、故ニ其ノ商人ハ其ノ船ヲ自ラ乘リ其ノ品物ヲ載セ

彼ノ港北港ノ際ニ廻漕シ或ハ陸地ナレバ自ラ其ノ品物

ヲ搬運メ彼ノ市ヨリ此ノ市ニ往来行取ヲ以テ其ノ利

ヲ逐ヒシナリ若シ其ノ品物ノ主人事故アリテ行取スルヲ

バ別ニ名代人ヲ使ヒ之、其ノ船及ヒ其ノ荷

ヲ此ノ行取セシム是等ノ、ル賣ヲ為ス者ヲコン

ナルス、デ、コニシオン、プロポルト謂フ方今ニテハ是等ノ商

賣、コナス者ハ頗ル稀ナリ但遠國ノ遣リ或ハ此ノ市ヨリ

ノ、ハ、廻ク様ノ時ニ是ノ商賣ノ意或ハ少シク存セリ

故ニ、巴方今ノ如キハ飛脚屋各地ノ際々接續シアル故ニ

商人ノ各地ノ品物ト俱ニ自カラ行取セズノ自ラ辨スルナ

リ、故ニ其ノ躬親ヲ行取シ勞セズト雖モ亦タ外國ノ其ノ

品物ヲ廻ワメ商賣スルヲ得、モ、コニシオン

ス、デー、コニシオント謂フ此

コニシオンダレヤニ曰クコニ

レヲコニシオンダオン、デレ

一百章 コニシオン、ダレヤ

品物ヲアナク貯ルニ買フ肝 大キナ長買 其買ヒ

主其賣リ主直ニ撮合ヒヲ為スヲ得ザル可シ何ト

レバ其ノ正キニ撮合ヒヲ為セバ或ハ却テ其ノ價ノ廉ナラズ

其品物ノ性ノ或ハ濫悪ナルコトアリ故ニ他ノ人ト

其品物ヲ検査シ及ヒ其ノ相當ノ價ヲ定メ或ハ其ノ品

物遠方ヨリノ此ノ方ヘ送り届クルヲナスナリ是等ノ

用ヲナス者ヨリコニシオン子ールト謂フ其ノ常直ニ賣ル

ノ如キニヲプロビツシオン 高錢ノ此ノプロビ

ムンハ本率其ノ品物ノ物 代 高ノ一分五厘ヲ取

ナリ而シテ其ノ是セヨノ度ヲ頼ミテ商賣ヲスル者ヲコ

ニシオンダレヤト謂フナリ此ノコニシオンダレヤナリ

ハシラコニシオン子ールニ遣リ其ノ代リニ其ノ品

物且ツ價モ廉ニ而カモコニシオン子ールノ周

ニ載セ運輸スル等ノ一甚タ其ノ便利ヲ得テ

ナリ又タ其ノ品物ヲ買フ時ニコニシオン子ール

買主ニ代テ其ノ賣リ主ノ代ニ五ノ佛ヒナニ以テ

ル度アリ 其ノ買ヒ主ヨリ未タ其ノ代金ヲ遣ハサルナリコニ

子ール 其ノ品物ヲ周旋ナ彼レ 送禮シ而シテ其ノ代

金ノ到着者納返ノ間其ノ證人トナリテ保證スルナリ

百一章

「コミシオン、デボオント」ト云、或ハ「デボット」ト謂フ

地方ニ居住スル「コミシオン」ノ外、或ハ「カ品」ト

「ミリ」之レニ「托メ賣リ」ト云キ「セレムル」トアリ、是ノ商賣

「コミシオン」デボオント」或ハ「コミシオン」デ

「ト」謂フ而メ其ノ「コミシオン」子「ル」ノ動作「酬」ヒ

「シ」之レニ「與フル」ノ金ヲ「デバト」謂フ是ノ商賣ヲ為ス者ハ

「其」ノ「ハブリツク」ノ主人ノ商賣ナリ而メ「コミシ」

「子」ル」ト是ノ賣「捌」キヲ為スハ大抵其ノ「ハブリツク」

其ノ品「ヲ」借リ而メ其ノ「價」ト「物」金高ノ内ニテ其

全ヲ拂フ而メ其ノ残高ハ其ノ「物」ノ「售」レ畢ル迄ノ

際其ノ利息ヲ出リメ之レヲ借ルナリ固リ是ノ利息ハ至

「意」賤ナル可シ蓋シ「コミシオン」子「ル」ヲ「キ」ニ有ルノ

物即チ其ノ保證トナリ「ハブリツク」ヲ為ス者ニテ十分

「ル」ノ「權」スルノ「ヲ」無ケレバナリ

百二章「コンタル」ス、デキス、ペ「リ」シオン「ト」云

品物「ト」他ノ地方へ送ルニハ必ス陸ヨリ船ニ載ヘシ或ハ船

「リ」陸場ケスル等ノ「度」アル可シ或ハ又其ノ「國」内ニテ外

「舟」船或ハ車等ヲ其ノ境へ入ル、ヨリ「許」サヌ「同」ト云夫

物ヲ此「方」ヨリ「彼」ノ地へ送り置キ「サント」ス、

故アル、地ナレバ必ス其ノ周旋、南ム人ナリ
 即チ是ノ周旋ヲ為ス者ヲコンニルス、デキク、ハ、
 シオシト謂フ益シ是ノ周旋ヲ為ス者ニハ其ノ
 ヲ受授スル等種々ノ功夫アリ或ハ其ノ運賃ヲ拂ヒ或ハ
 其ノ税銀ヲ拂フ等ノ度モアリ是等ノ度ニ善ク習
 得ル者ニアラザレバ為シ得難カル可シ然ルニ復タ
 是等ノ度モ畢竟交易ノ支葉ナレバ交易ノ道ニ慣ル
 ニバ亦自ラ是等ノ度ニモ慣知ス可シ而シテ此ノ
 タルスデキスベリシオンニハ其ノ周旋動作セル勞
 其ノ者ハ費高ノ三厘餘ヲ一室トシテ遣ハスナリ

三利庄

厘餘、日兩ノ者ナレハ其ノ百分ノ一ノ三分ニナリ

百三章 コンマングツトノ度

卓逐次論列スル如ク高賣ノ便ヲ得ルノ道自カ
 故ニ別ニコンマングツトヲ設置スルハ畢竟終
 田ヨツ必ズシモ良法ニ非ラズ夫レコンマングツト
 云フ者ハザ、住居スル本店ノ外別ニ店ヲ出タノ管店
 ノ如キ者ヲ置キ而シテ之ヲ管セルヲ其ノ高賣シ為
 サシムルヲ謂フ出店ノ如キ夫レ是レコンマングツト
 十分ニ正直ノ者ヲ擇ンデ之レヲ置ク其自ニニテサ
 業ヲ勤勞スル程ニハ必ラズ勞サズルソ人ノノマニ功作

アクシオシノ値直ハ此ノ子ビテニ止ノ多ニ奉_レ視テ
降スル者ナリ凡ソ夫レ是等ノ大ナルゴンパニ_レニハキ
動作運用ヲ辨セシガ為メニ頭取リ其ノ他ノ役裁リヲ舟
人ノ選擇ヲ以テ之ヲ置キ而シテ其ノ動作運用ヲ
辨セシムレバナリ加之ニ是等ノ大ナルゴンパニ_レハ其ノ
支付ノカラヲ以テ之ヲモテノポールト為サシメザレバ
到底ニ_レヲ得サル者ナリ假令ヒ之ヲモテノポール
トスル是等ノ大ナルゴンパニ_レノ利益ハ尋常商賈ノ利
ニヨリ額テ必ラフ鮮ナシ何トナレバ是等ノ大ナルコ
ノ役_レト為ル者其ノ重_クト運用スル所口其ノ

金北堂

為メニスル者ナルカ

故ニ到底尋常商人ノ其ノ自家ノ為メニ勉強_スル者ト

ハ高日ノ談ナラス且ノ又其ノ事ノ大ナルカ故ニ自ラ其

殺スル者ノ心カ目カノ微細ノ際_ニ及_テフ能ハサル者ニ

アルテ_レ其ノ破綻ヲ致スナリ此ノ外ニ尚オ尤モ害タ

ル者アリ益シ是等ノ巨カ金ヲ運用スル者ヲ以テ俸金

ヲ遣ハシメノ雇傭スル者ニ托スレハ其ノ害大ニ_レ甚シ是

其ノ害ノ尤モ甚シキ者ナリ

或ハ其ノ動作ノ不勉_ニ心ナルニアリ

或ハ其ノ性質ノ不正直ナルモ

益シ是ノ俸金ヲ受テ使スタル者ハ其ノゴンパニ_レノ損益ヲ

其ノ一定ノ俸金ハ必ラス受テ可キカ故ニ必ラハ其ニ勉強スルヲ

大若シ其ノ不正直ノ如キハ盜取濫用其ノ害更ニ尤モ甚シ

大ナルゴンパニ_レ其ノ害アツテ其_レヲキ更_レ固ヨリ着明ナリ

合ヒ政府ヨリノ之ヲモリト為シ
章下半段ニ詳説スル所ノ客アレバナリ故ニ大ナルコトハニハ到
必ラズ立ツテ得サル者トス

百五章

此ノ章ハアルノ一止及ヒアルニシユラフ事ヲ説ク
是ノ二ノ考、交易ノ務ニ尤モ緊要ノ者ナリ益シ亦タレシ
千ノ一ノ部類ナリ即ハ千アルノ一止ト云フ者ハ
諸君物ヲ轉運廻漕スル為メノ舟船ヲ設購シ而シテ
借貸スル事ヲ管ム者ナリ 舟向屋ノ 益シ此ノ一店
管ムハ大率一艘ノ船ヲ衆人協力ノ其ノ金ヲ贖シ
再造スルトス 綴令ヒ巨富ノレシキエト下雖モ

金社堂

舟船ノ為メニ其ノ金ヲ悉ク出ノ遺サヌ様ノ事ハ
為サレ者ナリ大抵其ノ金ヲ幾分ノ幾艘ニ分付メ出
金ノ衆人カラ協セ金ヲ贖メ之ヲ製造スルナリ而シテ
船成造スルニ及ンテ其ノ出金セシ同社ニテ一人ノ船料
ヲ管ムテ其ノ船へ付与スルナリ此ノ船將ハ只洋面ニ在
テ舟船ノ動作ヲ管スン而已ニ非ス凡ソ其ノ船ニ由テ出入
スルノ金銀ヲ計勤メ其ノ本國へ達スル等ノ事モ亦并セ
テ勾當スルナリ

此ノ船將ニテ出入ノ金銀ヲ計勤スル等ノ事方今
察ヨリ各地方今ニテハ各港ニテコシレテクニイ

云ノ者アリ
コンシク子イハハ其ノアルナリシニ委任フ
受テ各港ニ在ル商人ヲ謂フナリ
舟船ヲ借貸シ及ヒ金銀出入ノ計勅等一切之ヲ
シ以テ本國へ達スル事トナレリ 現ニ横濱ノ如ク此ノ
コンシンチクイノ商人多ク来住セリ

アノシユノンスト云フ者ハ其ノ舟船及ヒ其ノ舟船ニ載
スルモノノ貨物等何ニテモ其ノ受合ヒヲ為シカ一其
ノ舟船及ヒ貨物等ノ亡失或ハ毀傷スル事アレバ其ノ舟
船及ヒ貨物等ノ値直ヲ其ノ本人へ還シ價ヲ受テ謂フ若シ
ヒアノシユランニ云フ者是ノ舟船貨物等ノ受合ヒ
代リニ其ノ舟船及ヒ貨物ノ主人ヨリ其ノ本價ノ何

金花堂

分高錢ヲ取ルナリ此ノ高錢之ヲアリイメト謂

フ

此ノ受合ヒヲ二種トス一ハ海陸一ハ水火 水トハ河水等ナリ

此ノ受合ヒヲ為スニハ試ニ一艘ノ船ヲ五カ兩ト算ス一ハ

其ノ総高ヲ一箇ノアノシユランニ受合ハレモノヨリ

數箇ニアノシユランニ分付メ其ノ金高ヲ受合

シムル事鄭重ニノ宜シキ者トス 喻一ハ一艘ノ船ヲ五
カ兩ト算スレバ即

ハ千五箇ノアノシユランニ割リ付ケテ甲ハ三カ兩乙ハ二カ兩
丙ハ一カ五カ兩丁ハ五カ兩ト云フカ如ク分テ之ヲ受合レ

九ノ此ノアノシユランニハ衆人協カシ金ヲ贖メ定ツル

者リ方今ノ如キアールシエラニスハ悉皆ナコ
バニエニテ之ヲ建ツル者タリ其ノアリニ多
少之ヲ其ノ危懼ノ多少如何ニ視ル而已喻ハ
一年ノ間タニ百艘ノ船ヲ受合ヒテ其ノ内ニ五艘ノ
破損スル者アルト算スレハ其ノ百艘ヲ受合フ時
ニテアリニハ其ノ五艘ノ償ノヒニ充ルニ足ル
事ニ新サズンバアル可ラス

六章

夫レ貨幣ハ一箇ノ交易ノ品物タルヲ向キニ段々論述
セシヨノ如シ故ニ此ノ貨幣ヲ以テ商賣ヲ管為スル

金花堂

事固ヨリ當然ノ事ナリ此ノ貨幣ヲ以テ商賣ヲ管為
スル者ヲカビターリスト云フ 本金ヲ有スル人ニ或ハバ
ト云フガ如シ
クハ、エールスニ兩替屋或ハレンチエールスニト云フ夫
向キニ叙述セシ者ノ如ク貨幣ノ價ヒハ自カラ昂低ノ
変アル者ナリ蓋シ金ト銀トノ際タノ割合ヒノ変ア
ル而已ナラス其ノ貨幣ノ幾種類ノ中ニテ時ノ人ノ殊ニ
望ム者アリ即チ因テ昂低スルナリ試ニ欧羅巴ニ就テ
之ヲ喻サンニ金ニテ製造セシツツカーニト云フ貨幣ヲ
時トシテノ殊ニ望ムコトアリ蓋シ其ノ所以ハ種々ノ事故
アリテ起ル者ナリ譬ハ巨万ノ金高ヲツツカーニト云フ

以テ拂可シト条約ヲ為ス者アレバツツカー止ノ價ハ必
ラズ騰ニス可シ其騰上スルノ所以ハ巨万ノ金高ヲツツ
カー止ヲ以テ拂ハント其ノ条約ヲ為セシ者必ラスツツ
カー止ノ貨幣ヲ聚シタルヲ得タルノ故ニ必ラス他ノ貨幣
ヲ以テ他人ヨリ買入ルヲ要ス於是テ即ハテ騰上ノ相當
ノ値方ヨリ超越スルナリ凡ソ貨幣ノ如此ク其ノインチ
リンシツクハワレヨルヲ超越メ騰上スルヲアジヨウニ

墨西哥ドルヲルニ三品アリ甲乙丙ナリ然ルニ其ノ
同レヨルインチリンシツクハ實ニ同一ニ更ニ殊異

金花堂

アル莫シ而ルニ支那人ノ其ノ甲ノ元ヲ重ンズル
復乙丙ノ元ニ比スレバ懸絶スルヲ殊ニ甚シ是レ唯
支那人ノ慣用スルニ由ル而已是レ貨幣ヲ殊ニ望ムト其ノ
アジヨウトヲ證ス

百七章 為替ノ古又

政羅ニテ交易ノ駸々ト盛ナルヤ各國々々ニテ貨幣
ノ殊異ナルカ故ニ種々ノ不都合アルヲ逐々發明セリ
夫レ貨幣ト貨幣トヲ以テ互ニ相ヒ交換スルニ徒ニ其
量目ヲ以テスルノ愚ノ至リナリ是レ則チ其ノ貨幣ヲ製
造セシメガールノインボウノ税及ヒ其ノ入費ヲ奉テ之ヲ
棄擲スル者ナリ猶オ破釜ヲ以テ新釜ト其ノ量目ヲ

秤^ニ相^ヒ同^シク交換スル者ノ如シ何トナレハ我貨幣
ハ目下ニ用^ニ可^シ猶才完全ナル新金ノ直ニ其ノ用^ニ供
ス可キカ如シ而メ其ノ交換セル外國ノ貨幣ハ必ラス鑄
敗ノ復タ更タメ製造スルヲ費ヤス猶才破壊セル金ノ直
ニ其ノ用^ニ共^ニ可^ラサルガ如シ而ルヲ待^テニ其ノ量目ヲ以
テ交換セハ實ニ愚ノ甚シキ者ナリ

花^新人ノ日本ニ入ルヤ其ノ齧^ラス所^ノ元ト日本ノ
テ^テ欽ト只其ノ量目ヲ秤^ツテ相交換セ^テ是^レ實^ニ此
ノ破金ト新金ト相交換スル^ノ如キ者ナリ是^レ時
日幕府ノ吏人以為^ラク我モ量目ヲ以^テシ彼^レモ量

金花堂

秤^ヲ以^テス相^ヒ交換^ノ更^ニ損益^ナレト殊^ニ不思^ス日
本ノ銀貨ハ許^コタノエヲ費ヤシ製造セ^シ者^ニメ^テ而^テモ
シ^シウ^レヲ以^テ通行^シ来^リシ者^ニテ其ノ日本ノ利^トル
テ^テ同日ノ談^ニ非^ズ矧^ヤ其ノ元ノ如キハ必ス鑄敗
更^タメ^ノ之ヲ製造スルヲ費ヤス^テ是^レ大^ニ損^シ
取^レリ而^テ花^新人ハ則^チ其ノ交換^セル所^ノ日本ノ
銀貨ヲ以^テ復^タ之ヲ日本ニ使用^シ大^ニ狡黠^ノキ
段^ヲ為^シ日本^人ヲ欺^弄セル而已

允^ソ此^レ 國^ノ必^ズ貨幣^ノ外國^ニ行^テ此^ノ國^ノ如^クニ通用^スル
ハ^モ少^クナ^リ是^等ノ不都合^ヲ避^クシカ^ガ為^メニ^テ是^レ

トシテ...ンセエールナル者始メテ起レリ兩替而替蓋高買ノ
外國キテ其ノ品物ヲ販鬻シ而シ其ノ交換シ取ル所
貨幣ヲ以テ其ノ本國へ齎ラシ還ルニ不都合ノ事アル故ニ
即ハチ「ンセエール」ナル者ニテ其ノ本國ノ貨幣ニ兌換シ
遣ハスト也レリ然ルニ是ハ「ンセエール」ナル者モ悉ク各
國ノ貨幣ヲ取り集メ置而シ之ヲ兌換スルトモ容易ナ
ラサル故ニ外國ノ商賈ノ未販セル者ヨリメ其ノ金高ヲ交
取、而シ其ノ代リニ紙票ヲ遣ハシ之ヲ持シ其ノ本國ニ
歸リ本國ノ「ンセエール」ニテ本國ノ貨幣ニ兌換スル様
ノ事ナセリ而シ此ノ本國ノ「ンセエール」ヨリメ外國ノ

金積堂

「ンセエール」ニ於ルモ亦タ如之シ互ニ紙票ヲ以テノ相ヒ
兌換シ以テ其ノ便ヲ為セリ是レ則チ為替ノ本源ナリ
之ニ和「レ」ワテールスレ、シヨオンズト謂フ夫レ此ノ紙票
ハ唯其ノ金高ヲ拂フノ約束ノ證ノミナラス即チ貨幣ノ
名代、コキ者ナリ即チ約束モ記在シ金高モ明白ニシ
而カモ其ノ辨フ可キ処ノ名地方人名モ書載セリ昔シハ
為替ノ紙票ヲ出シテ彼レニテ之ヲ兌換スルヲ肯ンゼズ
而シ其ノ為替ヲ出セシ本人ニテ其ノ損失并ニ利息ヲ
償ハシ「レ」バ刑、法ヲ以テ直ニ為替ヲ出セシ者ヲ捕テ之
ヲ試ニストトセリ方今此ノ刑益シ此ノ為替ナル者ハ本ト
法廢セリ

歐羅バニテ之ヲ發明セシ者ナリ夫レ歐羅バニテ是ノ為
替ヲ分ルシ出セシヨリ全州逐々盛大ヲ致メ宛明ニ進
リ蓋シ此ノ為替ヲ以テ歐羅巴全州ヲ相結ンデ聯絡
スル者ナリ故ニ此ノ為替ナル者ハ歐羅巴全州各國ノ
交際ヲ厚カラシムル所以シ本ト着ル可シ

百ノ章

夫レ此ノ為替ヲ為スニ三人ヲ須ユ始メテ之ヲ做シ得可シ
即チ甲一人ハ為替ヲ出タス者ナリ若シ外國ノ貨幣ヲ
望ム者アレバ則チ此ノ甲ノ所口ニ往キ其ノ價ヲ先ツ拂フテ
其ノ代リニ其ノ紙票ヲ領受スルナリ乙一人ハ即チ甲ノ

金花堂

出ノ所口ノ為替ノ金高ヲ拂フ者ナリ此ノ乙ノ所口ニ甲出
セシ為替ヲ償ラシ往テ其ノ外國ノ貨幣ヲ領受スル十
丙一人ハ即チ其ノ紙票ヲ齎ラシ往テ其ノ外國ノ貨幣
貨幣ハ換ヲ望ム者ナリ此ノ丙即チ甲ノ所口ヨリ其
ノ紙票ヲ領受シ而シテ其ノ値直ヲ甲ノ所口ニ拂ヒ而シ復
タ其ノ値直ヲ乙ノ所口ニテ領受スルナリ此ノ故ニ甲ノ一
人ハ則チ其ノ交付スル紙票ノ確實タルヲ受合フ者ナリ乙
ハ其ノ紙票ヲ領受スル以テ往ハ必ラス其ノ値直ヲ拂フ更
ヲ受合フ者ナリ

乙ノ款ヲ領受スル以テ往ト云フ更尤モ着眼スル

此ノ紙票ハ未ダ之ヲ領受セザル前ナレハ
之ニ一ノ所ハ繳還スルノ權乙ノ手ニ在リ此ノ權齊民
悉ク有ゼリ
故ニ領受スル以徃云ニ草々看過ス可ラス

故ニ甲ハ則チ其ノ為替ノ拂ヒノ訖ル迄ノ際夕、其ノ關係
スル所ロター然ルニ乙ノ所ロニテ其ノ為替ヲ既ニ領受
セシ以徃ハ則チ乙ニテ必ラス其ノ値直ヲ拂ハズンバアル可
ラザルノ理ナリ

若シ乙ニテ既ニ其ノ為替ヲ領受セシ後、其ノ値直ヲ
拂ハザル莫アレバ則チ丙ヨリ之ヲ甲ニ擲ケ合ヒ而
シテ甲ヨリ之ヲ乙ニ責ルヲ得可シ

金花堂

百九章 「ローロウ」ノ度ローロウハ為替ノ裏面
書キ入ルニ度ヲ謂フ

為替ノ裏面ハ丙ノ人ニ其ノ拂ヒヲ為ルノ條約ヲ書キ入ル、
ニアムニローロウデト云フ文様アリアナーローロウデトハ其
カノ差額ニ對シテ云フ
事ヲ書キ入ル、者ヲ云フ

此ヲ為替ノ裏面ハ丙ノ人、其ノ拂ヒヲ為スノ條約ヲ
注入スルニニ様ノ文様アリ一ハ唯若干ノ金高ヲ某
々、拂フ可シト書ク是ハ其ノ本ノ外ハ亦ナシ其ノ金
高ヲ交付セザルナリ一ハ若干ノ金ヲ何某ノ左邊
ニシテ之ヲ拂ハト書ス所謂ルアナーローロウデト
ナリ

此ノテローロールデナレバ其ノ内ノ人ヨリメニテ他ノ人ノ
賣ルニテハ事勝手ナリ而テ此ノ賣渡ス事アレバ則
之ヲ其ノ裏面ニ注入スルナリ其ノ文様試ニ之ヲ在
録ス

拙者受此度右ノ金高ヲ受取ル可キニ付キ此ノ
為替ノ金高何某ノ御渡シ可被下友

如此クスレハ則其ノ為替ヲ買ヒシノ何某代テ其ノ内
ノ本人タリ而メ其ノ之ヲ買シ者復々之ヲ他ノ人ニ賣
買シ縱令ヒ何人ノ名ヲ書換ヘケケ書入ルニ到ルモ更
ニカケナシ出シ其ノ為替ヲ賣ル者ハ其ノ之ヲ買フ者ニ

金花堂

筆ニテ其ノ為替ノ正確ナル度ヲ受合フ者タリ故ニ方一其
乙ノ所ロニテ為替ヲ拂フ度ヲ肯ゼザル時ハ則チ其ノ為
替ノ關係復々逐々其ノ賣リシ人ニ還リ夫ルナリ
百十章 為替ヲ以テ拂ヒテ為ス事

外國ニ拂ヒテ為ス可キ事アレバ則チ為替ヲ買ヒ而其ノ
向フノ人ヲ姓名ヲ書キ入レシテ向フニ送り遣セバ則チ其拂
ヒト為ルナリ 之ヲ買フハバンクニテモ尋常商 若シ外國ヨリ討
捕シ取ルノ金アレバ即チ此方ヨリ渡シ向フテ為替出
シ而シテ之ヲ出シテ復々書簡ニテ彼ニ報知シ而シ其
所夫ニ 則チ此ノ為替ヲ買者ニ買却スルナリ 此ノ為替ハ尋

百十之ヲ得ル即ハ此ノ為然ハ段々逐次ノ賣買ノ竟ニ
又ノ所ニ到リテ其ノ情ヲ拂フナリ

方今、商人ノ際々相立ニ拂ヒテ為人皆此法ヲ以テセリ
昔シハ相互イニ品物ヲ以テ交易セシカニ然ルニ此方ノ物
ヲ彼レハ賣與セシ時ニ彼レハ亦恰モ此方ノ需用ノ品物
持合スル、云フ事ハ甚々絶無ニノ僅カニ有ル事ナルカ故ニ
大概此ノ為替ニテ相互イニ拂イテ為ス者トナレリ
百十一章

為替ニハ必ラス早晚迄ニ拂フ可シト云フ期限アル
ヲ要ス、其ノ中ニ或ハ乙ノ所へ差出シ次第即ハ子拂ヒテ
行ニ可シ、云フ為替モアリ又其ノ出セシ日ヨリ何月

金花堂

戶ニシテモフ可シト云フ期限ヲ預シノ定立スル者モア
リ

大概日本ヨリ歐羅巴へ向ケル為替ハ其ノ期限長
キ者ハ到着差出シ彼レノ一見兼知ノ上六ヶ月ニ
テ更トナレリ歐羅巴中ニテハ長キ者モ亦タ三

ヶ月ナリ

乙ノ所ニシテハ此ノ為替一着シ而シテ其ノ為替何月可
目首宛スト注入シ而シテ復タ之ヲ所ノ手ニ還付スル
リ故ニ其ノ手ニテハ其ノ期限ヲ失ナハスノ宜シク其ノ
行ニテハ乙ノ所
ヲ要ス若シ其ノ差出シ次

身証 十拂
替ハ丙ノ人ノ徳地到着

次第定レク之ヲ差出ス可シ

百十二章 一五ノコントノ更

為替 拂ヒリ期 至ルノ際タニ之ヲ他ノ人ニ買

更ヲエニコントト云フ勿論其ノ為替ヲ買フ時其

拂ヒノ期限ニ至ル迄ノ際タノ利息ヲ算メ之ヲ引キ而

メ之ヲ買得スルヲ要ス即ハ千其ノ為替ヲ買フ者ハ猶

ホ其ノ之ヲ賣ル者ニ金ヲ借貸スル者ノ如シト有ル可

ニ此ノ利息ハ極メテ薄息ナル者ナリ其ノ所以

ノ為替保證トナリ且ツ何時ニモ其ノ為替ヲ

金箱三

イ三七

他ノ人ノ賣ル更ヲ得可ケレバナリ然ルニ如シ衆人ノ

許多ノ為替ヲ賣ラント欲ニルアリ或ハ其ノ為替

ニ當合フ者ノ確固ナル款將タ否ヤ款如此ニ等ノ事ニテ

其ノ利息ノ低昂アルハ固リナリ

百三三章

同一ノ為替ヲ一号二号三號トナシ俱ニ三枚ヲ製シテ出

ス更

メニ枚ハ其ノ副写シヲカシ是ハ其

止ヲ仕易ク為シ方為ナリ即

リメ之ヲ彼ノ住居スル地方

ニ達シ此總親ノ六ノメ之ヲ

ル
此、懇親ノ者ニ
其為
ノ権、固リ之レナシト雖モ然ルニ其
及ハ必テズ相ニナクバノ金高
乙ノ人ヨリモ取ル度ヲ得可シ其

第二号ノ副写シハ即ハ千甲ノ人之ヨリ賣出シ其ノ買ヒタ
ル者ノ姓名ヲ以テ此ノ為替ノ裏面ニ注スルナリ而
其ノ後日ニ此ノ為替ノ期限ノ満ツル時ニ及ハ即ハ千此ノ
二号ノ副写ヲ其ノ乙ノ所ニ差出スナリ即チ其ノ第
或メシ者ハ之ヲ以テ其ノ第二号ヲ有スル人ニ交付
号ト第二号ト二枚ヲ併セテ俱ニ乙ノ所ニ呈出

金高

替ノ金高ヲ受取ルナリ蓋シ此ノ第一号ハ其
ノ必テス之ヲ受取り且ツ相違ナク之ヲ拂フ可シト
云フ保証タル者ナリ第二号ハ則チ其ノ為替ノ持主シノ姓名ヲ
記シ其ノ證憑タル者ナリ 第三号ハ万ノ時ノ准備ニノ或ハ内ノ人ニテ
併セテ之ヲ持ツ度モアリ或ハ甲ノ所ニ之ヲ
取テ留スル度モアリ

第一号第二号第三号各何基、若干ノ金ヲ交付ス可シ
便ニミテ一枚宛出ス事ナリ是

度ヲ慮レバナリ 第一号ナレバ
已ニ乞ル者ナラバ此ノ紙票
ヘル 第二号ナレバ第一号

第一 第二号云々皆此ニ

トノ六手ヲロテ止トハ辭シ拒ケ

トシカ一乙ノ所ニテ其ノ直直ヲ拂 又

トセフ 付テ銀受セザル時ハ即ハチ其ノ所ノ所トシ

齎ラシ来リシ者官吏ノ前ニ出テ彼レノ具ノ拂ヒヲ肯ンセス辞

拒ルノ事故ヲ憑證スルノ書面ヲ造リ而シ我之ヲ交付スレヒ

彼レ辞拒ノ之ヲ拂フ度ヲ肯ンゼザル度ヲ書載シ且レ彼之

ヲ達ニシテ之ヲ拂フ肯ンセサル為メニ其ノ日限ヲ 只レモ等

ノ利息ヲ計勘ノ而シ其ノ為替ノ背面ニ記注セル本

主ノ湊出シノ繳還シ遂ニ原ト其ノ為替ヲ出セシ甲ノ

取置 凡ナリ然ルニ此ノ紛紜ヲ止セシ為替ト雖モ若シ

事ヲ望ム者アレハ固ヨリ之ヲ拒ミテ賣ラザルヲ得

ス而シ他ノ人ニテ既ニテ新タニ之ヲ買ヒシ後ハ此ノ為替ハ即ハチ

其ノ人ノ関係スル者ニメ其ノ為替ノ理ハ則チ其ノ人ニ移ルナ

リ故ニ是テ其ノ人此ノ廢物ノ為替ヲ以テ法ニ拠テ其ノ甲ノ本

人ニ向テ論争スルナリ

本トノ買ヒ主ニテ之ヲ為ス固リナリ唯茲ニハ 特ニ其ノ新ヲクハスル者ヲ言ヒシ而已

受シ拂フ為スノ辭シレハ、レ者ニテモ

買フ事 付可シ而シ其ノ既ニ之

以テ甲ノ所ニ繳還シ之ヲ責ム

諭ハ百兩ノ為替、一、一、一、六十兩

時ハ其ノ送リ遣ハス可キ彼

以テメクニシテ而ノ其ノ値

ヲ以テ計勘スルナリ

為替ヲ送遣セントス英國ノ貨幣ノ數ヲ稱謂ハポンド

テリングクナリ即チ其ノ為替ヲ望ムノ人英國ニテ後

ンド、需用アルト云フ事ヲ計勘シ而メ為替屋ニ往キ我

命茲ニテ後ポンドノ需用アリト云フ更ニ言ヒ而メ其ノ

更ハント欲スルノ事ヲ説ク於是テ其ノ為替屋ニシテ

ポンドノ此ノ方ノ貨幣ニ兌換スルノ數ヲ計勘シテ之

リ蓋シ此ノ兌換ノ此ノ方ノ貨幣ヲ以スル其數

六ノ口并降多寡ノ變アル者ナリ何トナレバ其ノ

ポンドステリングクノ值直ヲ此ノ方ノ貨幣ニテ秤レナリ故ニ

ポンドステリングクハ確立ノ動カス而メ其ノ之ヲ秤ル者ハ

即チ自ラ其ノ變アルナリ是レ即チ貯蓄ル為替ノ時價

ナル者ナリ佛語ニテカニス、テルシヨオンズト云フ是ノ時價

章ニ詳述スルニ為

量目ヲ

而メ其ノ為替

六ノ貨幣ノ金銀純然ナル

其ノ純金銀

是レ為替ノ時價、往此相ヒ

ト云フ若シ此方ヨリノ其

而メ其ノ領又スル貨

リ我カ此方ニ拂ヒシ目多ク

即ハ予為替ノ時價ノ騰貴スル者ト謂テ可ナリ若シ又此

買ヒシ者彼ノ國ニ往キテ領受スル者ヨリ寡ケレバ是レ

即ハ予時價ノ低下セシ者ナリ

百十六章 為替ノ時價ノ昇降ノ更

心價ノ昇降スル事ハ益シ各品物ノ價ノ昂低フル

若シ比國ヨリ彼國ニ飛脚ノ發スル時ニ當リテ

白三ノロハント欲スル者ノ數其ノ一ヲ賣ント欲スル者ヨ

則其ノ時價自ラ騰上スルナリ若シ又タ其ノ賣ニシ

ト欲ヘル者ノ數其ノ一ヲ買ハント欲スル者ヨリ多ケレバ則其價

ヒ復タ自ラ降スルナリ蓋シ外國ニ向フテ拂ヒヲ為ス、真ノ

以テスル事ハ甚タ難シ故ニ悉ク此ノ為替ヲ以テスル

ナリ若シ真ノ貨幣ヲ外國ニ送り遣ハントスレハ其ノ船賃シ

賃等ノ入費アル故ニ以テ為替ノ人

ハ英ノ商人、佛ノ商人、

リ佛國ニ拂ヒヲ賣ントスル

英國ニ出ヒテスル商人ノ數分少

責スルニ若シ又故之ニ
不及ス

ヲ

ハスルハ尋常ハ此ノ條規ニ由リ

ト雖モ然ルニ又此ノ條規外ニ出ル者アリ是ノ故ニ為替日ノ

觀テ此ノ国ヨリ拂ヒ出ス者多キ故將夕彼ノ国ヨリ

拂ヒ出ス者多キ故將夕此ノ国ニ取り入ル、者多キ故彼ノ国

ニ取り入ル、者多キ故ヲ認メ得難シ蓋シ其ノ此ノ條規ノ由リ所以

因ハ拂ヒヲ遣ル可キ者アリテ而シテ此ノ方ニテ彼ノ国為

トルニ其値直ノ高キ一甚ニケレバ則ハ子彼レヨ

イ四三

ニ其ノ為替ヲ出スヲ乞ヒテ而シテ其ノ拂ヒヲ

以テナル者ナリ第二ハ此ノ言ヨリ彼ノ某国ニ拂ヒ

為ス可キ故アリ而シテ彼ノ某国ノ為替ノ値直高キ一甚ニ

ケレハ則ハ子彼ノ某ノ當国ノ為替ヲ買フテ送り遣ハス

為サス別ニ他ノ國或ハ他ノ地方ノ為替ヲ買テ之レヲ

送遣シ而シテ彼ノ人オノ其ノ為替ヲ賣却シ而シテ其ノ金高ヲ

ハ互ニ商賈ナレハ其ノ如リ遣ル

モ遣リテセズ其ノキク

スルヲニフ或ハ若干ノ金

托シテセハ則ハ子他ノ方ニ

が辨スルカ故ニ別ニ替

其ノ替

スヲ為ス者ハ必ラス始終ニ三万金

ノ入用アリ何時ニ其ノ入用アリト云フ夏ハ固ヨリ預シテ期

差シト雖モ然ルニ必ラス始終ニ其ノ準備ヲ為シ置テ

買ス然ルニ此ノ準備ノ金ヲ自家ニ收貯シ置ク時ハ其ノ厄懼

少ナカラズ其ノ外種々ノ都合ノ事件ヲ逐々ニ生シモトメル

其ノ巨カノ拂ラヒヲ為ス時ニ其ノ金ヲ計勘ス

ニテニ甚タ煩擾ナル者ニテ許ス多ク時日ヲ費ヤス

イ

且 收貯計勘等ノ厄懼煩擾ナカラシメシカキ

バンクナル者ヲ商賈ニテ発明シ出セシ者ナリ

此ノ故ニ交易ノ盛昌ナル地方ニテハバンクハ甚タ便利ナル者

ナリ然ルニバンクノ本色ノ職掌ヲ人ノ或ハ辨ゼサルヨリ或ハ

バンクノ入用ナキ処ニ之ヲ興シテテ交易ノ害ナリ

リレ事モ亦タ之レアリ益シ前ニ述レ如ク畢竟バンクノ

商賈ノ各自ヲ為スニ其ノ金

替ツ之ヲ為スル也

ゴヲ預カ 買キ又タ其ノ望

ナバンクノ職掌ハ

ウエーヌタトセ子
田セリ即ハ千
スニハバンクハアビーエツトニ

百十九章 バンク久クウ井リメシ区ノ支

シクハ若シ金ヲ預ケル者アル時ニハ其ノ帳簿ノ内ニテ
一文ヲ區分シ取り而メ茲ニ其ノ齎ラシ未ツテ預ケシ金高
ヲ算入ルナリ而メ其ノ金ヲ預ケシ人他日若シ拂ヒテ為
レバ則ハ千彼ノ其ノ拂ヒテ遣ルニキ人一箇ノ紙票
スルニ 則チ其ノ人此ノ紙票ヲバンクニ持テ往テ

イロ

取ルナリ而メバンクノ内ニテハ其ノ拂ヒ出セシ
其ノ帳簿ニ注入スルナリ夫レバンクノ金ヲ預ケル
者預カリシ金ノ利息ヲ拂フ支ハ為サス又其ノ預ケシノ商
人モ亦夕其ノ利息ヲ取ル可キノ理ナシ何トナレハ其ノ金ヲ以テ自
己ニ準備收貯シ置ク為クシテ其ノ利息ヲ取ルヲ得ン
即ハ千バンクニ之ヲ預ケルハ猶オ自家ノ庫裡ニ收貯スル者ノ如
カニテ其ノ金ハ堅固ニ蓄リ且ツ

為ス等ノ作ヲ為シ
是等ノ便利ヲ得ル
ニハハ其ノ一地方カ

下ハ即ハ千シクニテ

ミシ文ケルニリシナ

ニ作ヲ為スニシリ即ハ千五

ス

替ヲ買テ立替ロタリハ其ノ自家

ノ為替ヲ人ニ賣ル等ノ事ヲ為カスアリ或ハ復タバンクニ

ハ各国政府或ハ商人等ハ金ヲ借貸スル事ヲ為カス有

アリ若シ某政府ニテ金ヲ借ラント欲スレバ即ハ千其ノバ

クニテ其ノ金高ヲ受合ヒ而メ之ヲ衆ヲ手形ニ成ハ若

クニテ割リ付ケ而メ其ノ形ヲ賣リ以ニ其ノ金

取リ付ケ之ヲ借貸スルナリ假令ハ今歐羅巴ニテ

取リ付ケ之ヲ借貸スルナリ假令ハ今歐羅巴ニテ

ノ政府ヨリナ十萬元ヲ借ラント欲スル者アリハ即チ

貸ノ商賣ヲ為シ居ルノバンクハ之ヲ相談ス其

本意ノ如キハ大率其ノ政府ノクレヂツ止并ニ其ノ時ノ

金ノ値直ニ視テ之ヲ定ム而メ其ノバンクヨリハ其ノ高ノ

金ヲ必ラス取り集メテ承辦ス可シホノ条約ヲ為シ其

内金ヲ其ノ政府ニ收ムルナリ此ノ内金ハバンクニカ一

ニ

ハ其ノ政府ハ其ノ之ヲ取メ

預シタル者ハ必ス其

バンク

ニ

ハ百テ

六文三

其 金ヲ取集

大レ且 手形ヲ賣揚

非サレハ辨シ難キガカ、思フ可ト

唯其ノ政府列レテツトノ極メテ悪シキ者ニ非ザル

僅々ノ日月ニ辨スル者ナリ大凡一月乃 至三月 皆此ノ世

話ヲ為シタルバンクハ一分乃至二分ノ高錢ヲ取ルハ

是ノ理トス蓋シ是等ノ商賣ヲ為スバンクハ、歐羅巴

自カラ別ニ在ルナリ大巨富ノバンクニ非サレハ

誇ル者ナリ

イ四七

一章 バンクニ預ッテ居ル金 事

ク、金ヲ預クル者ハ其ノ之レニ預ケテ種々ノ便利

ト考メ、畢見之ルニ酬ヒテ其ノ礼金ヲ與ヘテ宜シキ者

シ、然ルニバンクノ主人ニテモ、バンクハ商人ノ會社ニ建ル者ナ

レハ即ハ其ノ商人此ノ主人ナリ之ニ資テ其ノ動作經營ヲ做シ得ルカ

為メ、故ニ敢テ其ノ礼金ヲハ取ラス、ハ即ハ其ノ商人此ノ主人ナリ務メテ其ノ預リ金ヲ

様ノ使用ノ術ヲ為ス、即ハ

利獲シ、為扶ヲ兌換

自家ノ

此はラズ

而後金 預ク一者ハ精

レノ源

ル是ノ故ニ若シ

金ヲ借ハスル時ニ

其ノ人ヨリノ證據ニ出テ者ヲ能ク精査詳檢シ或ハ賈物ヲ典

ハ必ラス其ノ値直ノ実ニ有ル者ニ非サレバ決メ之ヲ取ル

カレ可シ若シ為替ヲ兌換スレハ極メテ正確ナル人ノ為替ニ

レハ決メ兌換スル勿ル可シ借其ノ預カリ金ハ後息何

還セスハアル可ラスト云フ事ヲ常ニ須カラク心

計メ須入モ念却セサルヲ要ス即ハ千尺能ク如此ナレ

イ六

其ノ預カリ金ヲ以テメ其ノ自家ノ利益ヲ獲ルノ動作經

得可シ夫レ衆多ノ預カリムニラ一時ニ尽ク返還セ

アル可ラスト云フ様ノ事ハ必ラス未ラス者ナリ只其

交見ガサ^盛昌ナレハ到底バンクノ預カル金ノ方其ノ拂ヒ

キハバンクアウ井リ^高メンス比スレハ許多ノ動作經營ヲ

レシ^高シハ^高常ノ拂ヒハ其ノ手形^レテスレノ

之ヲ自営 利益 拂 獲ル事

形ヲ以 入支ヲ得

レクモ^レ具ニ人且

ニ因テ其滅亡ヲ免カレ

スルノ術ハ其ノシクハ

手ノ代リニ必ラス止金ヲ以テ兌換

スルハアル可ラサルハ普通ノ理ナリ然ルラ政府ヨリハ

ルラ救護セント欲スル時ハ政府ヨリ其ノ手形ヲ以

テ以テ兌換セシメ可ナリト云フ其ノ以テ其ノバンク

ノ揮シテ其ノ告訴スル者ノ願書ヲ取り上ルマナリ

事例ハ歐羅巴ニテ多ク之レアリレ事ナリ即ハ英

六ノバンクニテモ嘗テ数十年ノ際 正金ヲ兌換ニシ

イセ

是レ仙國第一世那勃翁ト戦名トシテ

三章 外國ニ遠ク行テ交易スルヲ以テ大ニ利益ア

リトスルノ誤リヲ匡シ海ヲ絶リ遠ク行テ交易ス

ルノ必ラスシモ利益タラサル言ヲ論ス

夫レ商賣ヲ為スニハ其ノ両方ノクレデットノ俱ニ堅確ナル程

益亦タ 多ク其ノ拂ヒテノ確實ニ并ニサレ

復タ品ヲ以テ金ニ交換ス

スル者ハ其ノ利益ノタ

スル者ハ金ヲ借貸ハル

リ必ラスヲカレ可シ若
テナレハ六之ヲ探索セシキ
速カニ白ヲ示シ人ニ得ヤ

為ラスヤ 此ノ甘 其ノ品物ヲ買テ人其ノ品物ヲ高長ル

入ノ隣近ニ在ル程此等ノ事モ亦タ自ラ容易ナル者ナリ 相懇

其ノ業身持ナ 故ニ商賈ノ其ノ隣近ニ在ル者ニ品物ヲ賣與ス

ス之ヲ廉價ニス何トナレハ其ノ隣近ニ在ル者ナレハ其ノ

ハツトモ自ラ明白ニシテ而カモ他日其ノ拂ヒヲ取リ立ツル

容易ナル可ケレハナリ故ニ隣近ノ地方ニ商賈ヲ

便利ナル者トス然レシ但、其ノ隣近ニ

シテ者ハ自家ノ品物ヲ賣捌キ事ヲ得サレヨリソ

ノ人、其ノ品物ヲ賣付クル事ヲ覓ムルニ至リシ者

ニ至シ人商九百ノ事務ニ在テ人ノ大イニ相誤レル者固ヨリ

多シ即ハ千此ノ海ヲ絶シ遠ク外国遐方ニ往テ交易カスルヲ以テ

事ト為ス実ニ大イナル謬誤ナル而已夫レ自家隣近

ノ地方ニテ其ノ品物ヲ賣捌ク莫ク得ル或ハ其ノ自家ノカビ

ノ更ニ在ニ 用スル莫ク得ル豈ハソ必ラ

ルヲ須ルヤ今夫レ其ノ隣

其ノ即ニ其ノ拂ヒヲ得可

目ノ際タ其ノ拂ヒヲ待ナ

後ニノ不金ノ二割ヲ利
養ヲ得ル者其ノ利益却テ損

書ハ併 西國ニ濟學者ノ著述ニシテ此ノ本章ノ
論ヲ唱ヘ之ヲ此ノ書筆セシヲ以テ佛國ニテ此ノ論ヲ主張
者頗ル多シ故ニ佛國ノ外國ノ交易商賣スル者亦々
意外ニ鮮少ナリ是ヲ以テ其ノ富ミモ亦々他國ノ盛ニ外
ト交易通商スル者ニ比スレハ到底及フ莫能ハスニ至シ
本章ノ論ハ大ナル謬見ナリ夫レ其ノ国内ノ一
品物ノ能ク多ク賣ラレル程ニ其ノ國ノ人

一

ラニ多ク人民利益多クハ則チ其ノ國富ムノ理ナ
其ノ品物之ヲ其本國ニテ賣ル固リ宜シ其ノ國
賣ル固リ宜シ之ヲ世界ノ万国ノ際ニテ賣ス復タ是
ヨリ宜シキハ莫シ即チ其ノ售賣ノ盛昌ナル程其國人
トノ利益ヲ獲ル必ラス隨テ巨大ニシテ其國ノ富盛ヲ致
ス可ケレハナリ夫レ外國ハ此方ノ品物ニ需用ナケレハ固
之ヲ賣ル事ヲ以テス

賣ル事ヲ以テス
メ外國ニ行取スルヨリ其ノ
外國ニ品物ヲ搬運

